

2025年12月26日

株式会社三菱UFJ銀行

## AI Infrastructure Partnership 傘下ファンドへのLP出資について

株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 亀澤 宏規、以下 MUFG）の連結子会社である株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半澤 淳一、以下 三菱UFJ銀行）は、今般、LP投資家として、データセンター領域を中心に投資を行うAI Infrastructure Partnership（以下 本コンソーシアム）傘下のファンドである、AIP Fund F-1, S.C.Sp.（以下 本ファンド）との出資契約を締結いたしました。

本コンソーシアムは、Artificial Intelligence（以下 AI）の台頭に伴って需要が向上しているAIデータセンターセクター、およびAIデータセンターの稼働を支える電力インフラセクターへの投資を通じ、AIイノベーションを加速させることを目的に設立され、インフラ投資分野において豊富な実績を有するBlackRock傘下のGlobal Infrastructure Partners、及びMGXにより運営されております。また、本コンソーシアムには、Microsoft Corporation、Nvidia Corporation、X.AI Corp.、Kuwait Investment Authority、Temasek Holdingsが参画しており、本領域の豊富な専門知識を結集することで、投資先に対して幅広い知見を提供します。

MUFGは、「世界が進むチカラになる。」をパーカス（存在意義）と定め、活力溢れる社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決に取り組んでいます。三菱UFJ銀行は、本ファンドへの出資を通じて、AI普及にあわせ需要増・供給不足が見込まれるデジタルインフラの整備を後押しし、AIイノベーションの更なる発展に貢献してまいります。

### 【本ファンドの概要】

コンソーシアム	AI Infrastructure Partnership
出資対象ファンド	AIP Fund F-1, S.C.Sp.
運営会社	Global Infrastructure Management, LLC
設立年度	2025年度
ファンド規模	総額300億米ドル
主な投資対象セクター	AIデータセンターセクター・電力インフラセクター

以上